

おれんじ通信



稲作活動を終えて

記録的な暑さだった2023年の新潟の夏。各地で稲の状態を心配する声もたくさん聞かれました。そんな中でも一中の田んぼは、今年もたわわな稲穂を实らせました。

11月21日、体育館に全学年が集い、**収穫祭**を行いました。ライスプロジェクト委員会を中心に、プロジェクターで写真を見ながら今年の稲作活動を振り返り、管理をしてくださった井浦さんからのお手紙を紹介しました。今回の精米量は690kgとのこと。今年の稲作を振り返った後、生徒一人ひとりにも各家庭に持ち帰ってもらいました。

「瑞々しくてツヤツヤ」「出来を心配したけどむしろお店よりも美味しい」「家族みんなでありがたく頂いた」「農家でないのに稲作を経験できるなんて貴重」など、保護者の方々から温かい感想を頂きました。

下の写真は全校で行った9月14日の稲刈りの様子と10月12日の1年生の脱穀の風景です。

稲刈りは、手で刈った稲を束ねるのにコツがいります。皆、悪戦苦闘しながらも頑張っていました。

脱穀は、干しあがった稲を抱えて脱穀機まで運ぶ作業でした。脱穀で出た藁は2月の第三小学校での『雪の火祭り』の塔の一部に使われます。



9月14日 稲刈り

大勢のボランティアの皆様にお手伝いいただきました。ありがとうございました。



10月12日 脱穀



11/10 1年生「地域探究学習」発表会

1年生は総合学習として地域探究学習を行いました。「園芸」「商店街」「石油」「祭り」「福祉」「鉄道」の6コースの中から各自が関心あるテーマを選択、調査をし、6月には各分野のゲストティーチャーをお迎えし、お話も聴きました。

11月10日午後、体育館にてゲストティーチャーの皆様と保護者の方を迎え、全体発表会を行いました。テーマに関係する衣装や帽子を身に着けたりの熱のこもった発表となりました。



11/16 2年生「職場体験学習」発表会



10月5日6日の両日、2年生は新潟市内（主に秋葉区内）の61の事業所で職場体験をさせていただきました。11月16日、8つの教室で事業所ごとのグループでの発表が行われました。新鮮な体験をした初々しい発表に、各事業所の方々に温かく迎え入れていただいたことが感じられました。お世話になった事業所の皆様、ありがとうございました。

秋葉区みらい会議

新津中央コミュニティ協議会及び新津西部コミュニティ協議会主催で秋葉区の未来を語り合う座談会が9月～11月、それぞれ3回に渡り開催されました。自治会や高校生、小学生と共に、新津一中からも10人程参加いたしました。



N-1ステーションON AIR



10/21

新人戦の報告と合唱コンクールへの意気込みを語りました。

サッカー部部长
男子卓球部部长
柔道部部长
合唱コンクール実行委員長
MC FM新津パーソナリティ

吉村 蒼佑
岩崎 珂偉
諸橋 ことのは
北條 希
土屋 正也さん



12/9

テーマ別地域探究学習の発表会の様子や感想を語る4人。地域に対する思いの熱さがあふれていました。

テーマ祭り 1年 澤田 悠太
テーマ鉄道 1年 長谷川 拓美
テーマ鉄道 1年 小川 歩士
テーマ鉄道 1年 樋口 歩
MC FM新津パーソナリティ 土屋 正也さん



スマートフォンなどで読み込むと、カラーで見いただけますよ！

地域教育コーディネーター 池野 直子
菅井 葉子

090-8875-2814 (直通)
0250-22-3622 (学校代表)